



令和4年度 学校だより

緑 柏

長崎県立佐世保南高等学校

No. 197

令和4年 6月30日発行

発行責任者 古賀 巖

校長室の窓から

「高総体、そしてその後」

6月3日（金）から10日（金）まで、第74回長崎県高等学校総合体育大会いわゆる高総体が「挑め！熱き仲間と頂点へ」のスローガンのもと、県内7市3町61会場で行われ、本校からは10競技196名の選手たちが参加しました。また、3年ぶりに総合開会式も開催され、テニス部と卓球部が力強い行進を行い、また本校のバトン部も行進の先頭で花を添えてくれました。成績は、団体ではバレー部男子が3位、ベスト8にバスケト女子、卓球女子、個人では水泳部で6種目5名が九州大会へ出場という結果でした。それぞれが各部や南高の誇りと周りの方々への感謝の気持ちをもって競技に臨み、自分たちが目標にあげた結果を目指して懸命に戦ってくれたと思います。保護者のみなさんをはじめ、日頃お世話になっている関係者の皆様に改めてお礼申し上げます。

さて、熱かった高総体も終わり、3年生はいよいよ本格的な受験モードに変わっていきます。高総体後の学年集会で私から次のようなことを生徒に話したので、保護者の皆様にもご理解とご協力、そして生徒の後押しをお願いしたいと思います。

3年になって70日が過ぎ、共通テストまで219日。約1/4は過ぎた。ここからは、自分の人生に大きくかわる9か月の勝負になる。

部活動は自分が好きな競技。勉強は好きな科目だけでなく嫌いなものもやらなくてはいけない。

自分が試される。やるのも自分、やらないのも自分。責任は自分で取ることになる。環境のせいにして意味はない。

自分に嘘はつけない。さぼったことも、頑張ったことも自分は知っている。

本気で自分の将来と向き合う時が来ている。可能性はみんなにある。

環境を整える（自分の志望校の赤本を置く、スマホの使用を制限する）

決意を形にする（学習時間、寝る時間、起きる時間三点固定など）

言い訳を作らない（高総体、コンクール、体育祭など）

長期的、中期的、具体的に計画を立てる。（どの教科を、何点UPさせる、その方法は）

志望校を落とすのはいつでもできる。今は上、上を目指してがんばる。

東井義雄（とおいよしお）の「心のスイッチ」

人間の目はふしぎな目 見ようという心がなかったら 見えても 見えない 人間の耳はふしぎな耳 聞こうという心がなかったら 聞いていても 聞こえない

頭もそうだ はじめから よい頭 わるい頭の 区別があるのではないようだ

「よし、やるぞ!」と 心のスイッチが入ると 頭も素晴らしいはたらきを始める

心のスイッチが 人間をつまらなくもし すばらしくもしていく

電灯のスイッチが 家の中を明るくし 暗くもするよ



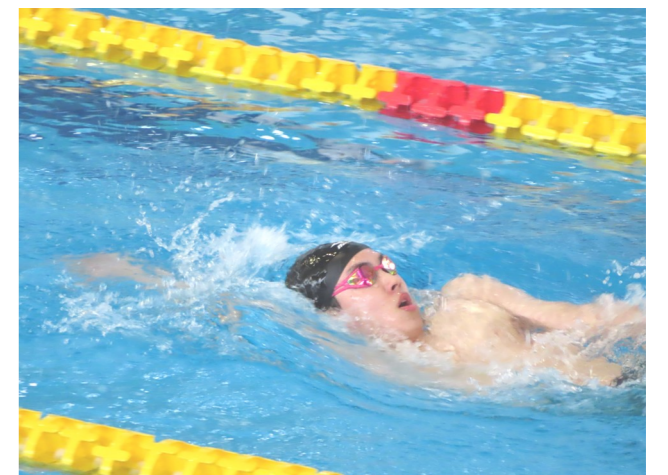
令和4年長崎県高校総合体育大会

「挑め！熱き仲間と頂点へ」のスローガンのもと、6月3日（金）～6月10日（金）の期間に長崎県高等学校総合体育大会が開催されました。今年度は3年ぶりに総合開会式も実施され、本校からは伊藤教頭先生を団長に男女テニス部と男女卓球部が学校を代表して行進に参加し、立派な行進を披露してくれました。6月4日（土）からの競技においては、本校の体育部に所属する生徒たちが県内各地で熱い戦いを繰り広げてくれました。今年度の高総体は3年ぶりの有観客試合で行われ、競技によっては一般生徒の応援も可能ということで、6月6日（月）には佐世保市体育文化館で行われた男子バレーボール部の準々決勝と準決勝に多数の生徒が応援に駆け付け、南高一丸となり選手たちを後押ししてくれました。

【主な結果】

- バレーボール（男） 第3位
- バスケットボール（女） ベスト8
- 卓球（女） ベスト8
- 水泳（男） 第2位 100m背泳ぎ
戸上倫太郎（九州大会出場）
第2位 200m背泳ぎ
戸上倫太郎（九州大会出場）
第2位 200mバタフライ
関 銀士（九州大会出場）
第6位 4×100mメドレーリレー
戸上倫太郎・宮地希翔・関 銀士・吉村尚之助（九州大会出場）
- （女） 第3位 100m自由形
井石 瑠七（九州大会出場）
第4位 50m自由形
井石 瑠七（九州大会出場）

主な結果は、団体種目では男子バレーボール部が第3位、女子バスケットボール部と女子卓球部がベスト8という成績を収めました。個人種目では、水泳競技の戸上倫太郎くんが男子100m背泳ぎと男子200m背泳ぎで第2位、関銀士くんが男子200mバタフライで第2位、井石瑠七さんが女子100m自由形で第3位、女子50m自由形で第4位という成績で九州大会への出場権を獲得しました。また、男子4×100mメドレーリレーでも第6位に入り、九州大会に出場します。九州大会に出場する選手たちの健闘を祈ります。



育友会総会・学年育友会

5月7日(土)に、令和4年度育友会総会を計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大状況により、総会は昨年度同様書面での決議となりました。しかし、学年育友会は、会場を分散し感染防止対策を徹底しながら行うことができました。約200名の保護者の皆様にお集まりいただきました。ありがとうございました。

学年育友会では、第3学年は進路に関する説明や成人年齢の引き下げなどについて、第2学年は進路に関する情報や修学旅行などについて、そして第1学年は、入学後の生徒の様子を紹介や新しい学習評価、文理選択などについて説明いたしました。その後、学級懇談会も行われ、クラスの現況報告や担任との個別面談などで、一層本校に対する理解を深めていただいたように感じます。

今後とも本校教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



スクールカウンセラー講話

6月16日(木)、体育館において、本校のスクールカウンセラー樋口昌巳先生による講話が行われました。本校では毎年、「長崎っ子の心を見つめる週間」を「心キラッと南高旬間」と位置づけ、地域に信頼される学校づくりや教育環境の整備、命を大切に、いじめをしない思いやりのある心の育成に取り組んでおり、この講話もその取り組みの一つとして実施されました。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大のため実施できなかったのが2年ぶりの実施となりました。

感染予防のため、2年生と3年生で時間帯を分け、「こころとストレス」というテーマでお話がありました。そもそも「こころ」とは何なのか、「ストレス」とは何なのかという、少し専門的な内容から始まり、錯視効果のある画像を用いて、「物の見え方」と「脳の働き」などについて詳しく教えていただきました。暑い中にもかかわらず、生徒たちは

スクリーンの画像を興味深そうに見ていました。特に、ここは何かストレスを感じた時、まず悪いことを考える傾向があり、さらに負のスパイラルに陥ることになることもあるという話には、真剣に耳を傾ける姿も見られました。

コロナウイルス感染拡大で生活様式が一変する状況にはなりましたが、「どうせ」「やっぱり」のマイナス言葉からは少し距離を置いて、「行動を起こして、こころを元気に」して高校生活を有意義なものにしてほしいと心から思いました。

なお、樋口先生はほぼ毎週木曜日に来校されています。話を聞いてもらいたいなあと思った人は、予約が必要になるのでまずは担任の先生に申し出てみてください。

心が窮屈になる前に、みんなの心に寄り添える相談室でありたいと思います。

前期生徒総会

5月18日(水)、前期定例生徒総会がオンラインで実施されました。

議案は「前期生徒会活動方針案」「令和3年度生徒会費決算報告および令和4年度生徒会費予算案審議」「校則見直しについて」で、初のオンラインで実施しましたが、滞りなく進行し、全ての議案が承認されました。



美化コンクール

テーマ「生徒でつくり上げる快適な学校環境」のもとで、生徒職員一体となって集中的に清掃活動に取り組み、美化意識を高め、学習に適した教育環境をつくる目的で始まりました。学級単位での通常清掃活動と、美化委員および保健相談部職員による評価のもとで、4日間の各学年の成績・総合成績の順位を決定し、各学年2位までと総合優勝の表彰を後日実施します。

結果発表は6月20日(月)昼休み、放送で行われ、以下のような結果となりました。

1学年：優勝 1組 2位 4組
2学年：優勝 4組・6組
3学年：優勝 3組 2位 2組
総合優勝：3年3組

総合優勝となった3年3組の学級には、7月中のいずれか一週間の掃除時間の音楽決定権が与えられます。どんな曲が選曲されるのか楽しみです。

この期間中、学級での掃除に対する高まった協力態勢を通常の清掃活動でも継続させましょう。



7月行事予定

7月 2日(土) Sプロ(3年)
9日(土) 対外実力(1・2年)
対外記述模試(3年)
11日(月)～15日(金) 三者面談(3年)
16日(土) Sプロ(3年)
19日(火) 校内大会
20日(水) 第1学期終業式

21日(木)～28日(木) 三者面談(1・2年)
21日(木)～22日(金) 授業日
25日(月)～28日(木) 授業日
29日(金) 第1回 オープンスクール

※コロナウイルス感染拡大防止のため
急に変更になる場合がございます。